

ゆめ通信



●夏の子ども広場は太陽がいっぱい



●雨の栄村 歩いて食べて、学びました



●富士電機の方と花火大会前の清掃



●小学生と調理実習

2~4 学生プロジェクト前期活動紹介

5 第4回あるぷすタウンに向けて
実行委員募集/ものづくりフェア報告

6~7 第51回梓乃森祭においでください!

8 考房『ゆめ』みんなの掲示板
新村地区オープン大会に参加/松本かえるまつり大盛況/
芝沢小学校の読み聞かせに初挑戦/新村からのおたより

考房『ゆめ』は社会貢献活動を行う学生を支援しています。地域の方からの「お願い」を松大生とともに創造しています!



地域づくり考房『ゆめ』キャラクター こう坊



こんな活動をしています

学生プロジェクト 前期活動紹介



キッズスポーツスクール

キッズスポーツスクールは、子どもたちの年齢の発達に合わせた様々なスポーツを通して、身体を動かす楽しさを知ってもらうことを目的に、月1回、第2土曜日に3～6歳の子どもたちを対象としたスポーツ教室を開催しています。「ボールで遊ぼう!」や「パラバルーンで遊ぼう!」など、毎回テーマに沿ったメニューを学生が考え、運動や遊びの提供を行っています。

6月には、「ボールで遊ぼう!」をテーマに、様々な種類のバスやリレー、ボーリングなどを行いました。初めはおそろおそろやっていた子どもも多かったです。学生が話しかけたり、子どもたち同士で話しているうちに、元氣よく楽しそうに遊ぶようになり、私たちも嬉しく思いました。

今後も地域との関わりを大切に、子どもたちが笑顔で楽しく・安全に身体を動かして遊べる場を提供していきたいと思えます。

人間健康学部 スポーツ健康学科 2年 藤森 知夏



こどもあそび隊

私たちは、0～5歳児の親子を対象とした、多くの人と触れ合える“こども広場”を約2ヶ月に1回のペースで開催しています。“こども広場”は毎回、学生自身で企画し実行しています。活動9年目となりますが、今年は例年よりプロジェクトメンバーの人数が多いです。この多さを活かし、新たな体制をとりチームを分けるなど今私たちは挑戦している最中です。

また、親子が“こども広場”へ参加することにより、子どもが家族以外の人と抵抗なく触れ合えることや、保護者同士での様々な情報を共有できるようにすることを目指して活動しています。そしてなにより、参加してくださった方、プロジェクトメンバーなどみんなが笑顔になる活動をするのが目標です。

今年度の前期は5月と8月に“こども広場”を開催しました。「こいのぼり」「夏祭り」をテーマにして活動し、子どもたちと交流を深めました。私たちの課題も残りましたが、参加した親子が笑顔で帰っていく姿を見てとてもやりがいを感じています。

松商短期大学部 商学科 2年 伴場 汐莉



すずき川花火大会プロジェクト

8月10日に無事に第7回すずき川花火大会を終えることができました。今年は大学生らしい新鮮な企画やデザインはもちろん、新しいことにたくさんチャレンジしてきました。ポスターは今までのデザインとは全く違う方向性で仕上げることを目指し、夏を連想する扇と風鈴の中に昨年度の写真・絵画コンテストの入賞写真を切り抜いて入れることで新しいデザインを創り上げることができました。そして、今年度はコラボ企画に特に力を入れました。松本山雅・セイジオザワ松本フェスティバル・松本マラソンを応援するために花火師さんと共に花火を考え、オープニングセレモニーの後に打ち上げるオープニング花火にしようと考えました。オープニングセレモニーでは学生が司会進行を務め、松本山雅FCアンバサダーの鐵戸裕史さんを招待し、会場と一緒にカウントダウンをし、花火大会の最初を盛大に盛り上げることが出来ました。たくさんの方が関わり、協力し、盛り上げる、すずき川花火大会に関わることができ、幸せでした。

総合経営学部 総合経営学科 3年 赤羽 祐香



ええじゃん栄村

ええじゃん栄村では、今年度前期の活動で2回栄村を訪れることができました。1回目は三役で栄村の副村長や役場関係の方、社会福祉協議会の方を交えてお話をすることが出来ました。お話を伺い、自分たちが栄村に何ができるかということや自分たちの活動をどうしていくべきか見えてきて、栄村の復興支援から地域支援として携わるという形に変えていくことになりました。

2回目はええじゃん栄村のメンバーで野々海(のみ)開きという、神事に参加しました。実際に栄村の地域の方とお話ができて栄村のいい所や特産物、旬の野菜などの話が聞けたので良かったです。またメンバーと社会福祉協議会の方とのディスカッションでは、具体的に栄村とどう携わって行きたいかや私の知らない栄村の話が聞けたので良かったです。前期に栄村に2回訪問したことはええじゃん栄村にとって何をしていくべきか見つかったので良かったと思いました。

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 小宮山 優香



Sign

Signでは、聴覚を始め、様々な障害をもっている方と関わり学習するために様々な活動に取り組んでいます。継続した取り組みとして「れんげ草」、「りんどうの会」など聴覚障害を持つ方々のサークルや、島内公民館の手話教室に出向くなど外部の方と交流しながら学習をしています。また、大学に講師の方をお呼びし、Signメンバー以外の学生にも参加してもらい、手話教室を開催しました。参加した方から好評だったので後期でも継続していきたいと思います。

また昨年度から知覚障害を持つ方を中心に活動されている楽団ケ・セラさんの定期演奏会ボランティアへ参加しています。障害の有無に関わらず、音楽を通して楽しめる姿から色々なことを学ばせていただきました。今年は視覚障がい者の食事体験ができるダークネスレストランに初めて参加しました。目隠しをして暗闇のなかでの食事体験を通じて、大変だと思ったり、街で困っている所を見かけたら声をかけて手助けしたいと思いました。

人間健康学部 健康栄養学科 2年 吉田 瀬七



松本BBS会

私たち松本BBS会は、非行にはした少年たちの更生を目的としており、そのためにさまざまな活動を行っています。プロジェクト名であるBBSとは、Big Brother and Sisterの略称で、これは少年たちのお兄さん、お姉さんのような存在となれるようにという意味がこめられています。活動の内容は、少年たちの悩みや疑問といった相談を聞くいりぼた集会、学生が主体となって立案・活動する社会参加活動、その他クリスマス会やスポーツ交流会など社会的な部分もありますが、基本的に楽しく活動を行っています。他にも、研修会や研修旅行などイベントや、社会人の会員、保護司、監察官といった方々との交流といった貴重な経験をすることも、BBS会の魅力でもあります。そして、今年の松本BBS会は、今まで行った活動を振り返り、活用するだけでなく、新たな取り組みも行おうと取り組んでいます。その一つとして、「ゆめ」のプロジェクトのキッズホッケーと共同で活動を行いました。今までのBBSの活動も取り入れつつ、新しい松本BBS会にぜひ入ってみませんか？

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 金子 千尋



キッズホッケー

キッズホッケーは、昨年度発足して2年目となります。プロジェクトが発足した当初は、ペットボトルを集めてそれをホッケースティックの代わりとして使うペットボトルホッケーを行っていましたが、昨年度11月からはレクリエーション競技であるユニホックのボールとスティックを借用しながら活動を行っていました。しかし、スティックの数が少なく、全員がスティックを持てなかったのですが、今年度に入りプロジェクト内でユニホックのスティック、ボールを購入し子どもたち全員と一緒にできるようになりました。子どもたちも1年たって上達し、教えるプロジェクトメンバーも高いレベルのことを教えていかないといけないので熱が入っています。このような上達のスピードも発足当初のペットボトルホッケーが基礎となった結果です。今年入学した新1年生にも、ペットボトルホッケーから取り組んでもらっています。メンバーも徐々に増え始め、子どもたちと共にプロジェクトも発展していきたいです。

人間健康学部 スポーツ健康学科 2年 勝野 正視

こんな活動を
しています

学生プロジェクト 前期活動紹介



中山小学校調理実習

◎いただきます!!

9月5日(火)中山小学校5、6年生合計38人の児童と◎いただきます!!メンバー8人が食品ロスを減らすレシピをもとに調理実習を行いました。教える学生と学ぶ小学生も緊張していましたが、一緒に調理するなかで笑顔があふれて会話が弾みました

◎いただきます!!の挑戦

今回の中山小学校の調理実習をやるにあたって、食品ロス削減についてわかりやすく知ってもらいたいと思いみんなで意見を出し合い工夫しました。しっかりと準備をしてみたつもりでしたが、調理実習当日はよく知らない場所ということと、相手が普段あまりふれあうことのない小学生という初めてのことがばかりで予定通りにいかないことも多くありました。

しかし、小学生のみんなは私たちが思っていた以上に楽しんでくれて出来上がったおやつを、「苦手なブロッコリーもおいしく食べることができた。」と伝えてくれてうれしかったです。調理実習や、一緒に給食を食べることで仲良くなることができ、会話の中でたくさんの意見を出してくれました。小学生のみんなは大学生の私たちが思っていたより調理実習が好きで、「包丁をもっと使う料理をやってみたい。」という意見が多く上がったことに驚きました。今回の調理実習から少しでも食品ロスについて考えてもらえたらうれしいです。

人間健康学部 健康栄養学科2年 小口 茉菜



メッセージ 中山小学校より

「食品ロス」という言葉をよく知らなかった子どもたち。

今回◎いただきます!!の皆さんの力を借りて、ブロッコリーの芯やかぼちゃの残り物といった、最初は「これとこれって合うの?」という材料をおいしい蒸しパンやおもちに変身させることができました。そしてふわふわ、もちもちの食感は想像以上においしくてびっくり。簡単に出来たことで「これなら家でもできそう」「もらった本で家でも作ってみたいな」「近所の人にも教えたいな」「給食も残さず食べたいな」とこれからの生活でも食品ロ스에気づき、生かせる方法を考えることができました。

大成功でした。ありがとうございました。

松本市立中山小学校 教諭 井口 有紀子



FM 長野に出演 クックパッドにメニュー掲載

私たち「◎いただきます!!」プロジェクトは平成26年の秋から松本市と協働し、食品ロス削減事業として、まるごと料理・リメイク料理のレシピの考案を行ってきました。

この度日本最大のレシピサイトであるクックパッド内にある消費者庁ページへのレシピ掲載とラジオ放送により、私たちの作ったレシピが松本市だけでなくネット環境がある全ての方に発信できたことに驚きと大きな喜びがありました。ラジオ出演は緊張しましたが工夫した点や苦勞した点など活動を振り返りながらお話ができ、とても楽しい時間を過ごせ、よい経験にもなりました。レシピ集には学生らしい目線で斬新な料理が載っています。

各家庭において楽しみながら食材の大切さを知っていただき食品ロス削減にご協力いただければ嬉しいです。

人間健康学部 健康栄養学科 4年 瀬林 千晶



提供 長野エフエム放送株式会社

第4回あるぷすタウンに向けて

“あるぷすタウン”は、1年生15名、2年生13名、4年生7名の計35名で活動をしています。前期たくさんの方の1年生が“あるぷすタウン”に興味を持ってくれました。

前期の活動は、定例会で第4回“あるぷすタウン”の目標決めや、1人1人の仕事担当を決めました。1年生には子どもたちが仕事体験をする各ブースの担当をしてもらいます。自分の将来につながる仕事を担当したり、興味のある事を担当したりなど、理由は様々です。企業の方と関わることが出来るというのは“あるぷすタウン”の強みの1つだと思います。自分が、「こうだったら子どもたちに喜んでもらえる！」など強い気持ちを持って、ブースの内容や、まちのルール決めなどを後期も引き続き行いたいと思います。

私たち実行委員では、引き続き一緒に“あるぷすタウン”を創り上げてくれるメンバーを大募集です。地域づくり考房『ゆめ』で待っています！よろしくお願いします。

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 大島 桃子



第4回 あるぷすタウン



- 日時 2018年2月11日(日)、12日(月)2日間
 - 会場 松本大学5号館、第一体育館他
 - 対象 小学校4年生以上、中学生
- ※詳細は後日発行のチラシ参照

ものづくりフェアで『あるぷすボックス』開店

7月15日、16日の2日間、松本大学を会場にもものづくりフェアが行われました。“あるぷすタウン”では来年の2月に行われる“あるぷすタウン”の広報、資金集めを兼ねて、上田市にある株式会社バリューボックスさんによる古本の提供のもと『あるぷすボックス』という名で古本市を開催しました。絵本やコミック、新書、趣味・実用の本など様々な種類の本を取り揃えていましたが、2日間を通して多くのお客様が来てくださり合計で200冊以上、約30,000円を売り上げることができました。スタッフは、どのように接客するのか、子どもたちにはどう接したら良いのか等を学ぶことができたと思います。これを“あるぷすタウン”の活動にも繋げていきたいと思っています。ありがとうございました。

“あるぷすタウン”では共に活動を盛り上げてくださる実行委員のメンバーを募集しています。興味があったら是非一度、地域づくり考房『ゆめ』まで足を運んでみてください。

教育学部 学校教育学科 1年 相澤 美羽





活動紹介展示

場所：5号館 511 教室

地域づくり考房『ゆめ』では、地域と連携しながら学生の様々な地域活動を応援しています。学生たちはプロジェクトチームを作って活動を進めており、現在 10 組が活動しています。

『ゆめ』学生プロジェクト

こどもあそび隊／キッズスポーツスクール／ Sign ／
松本 BBS 会／ええじゃん栄村／◎いただきます！！／
「ゆめ」編集／すすき川花火大会プロジェクト／
あるぷすタウン／キッズホッケー

★すすき川花火大会 写真・絵画コンテスト入賞作品展示会

すすき川花火大会実行委員会

学生プロジェクト「すすき川花火大会」のメンバーが企画運営をしている、すすき川花火大会写真・絵画コンテストの入賞作品を展示します。



<体験コーナー>

★童心に帰ってプラレールで遊ぼう!!

上高地線応援隊による、お子様連れの方も
お楽しみいただけるコーナーです。

上高地線応援隊

新村駅にある、緑のえんがわ電車で主に地域住民が活動している会です。プラレールで遊びながら、公共交通を考えてみましょう。



模擬店

14日(土)・15日(日) 10:00～15:30

『ゆめ』学生プロジェクト 2 組が出店しています。

★トマトの和風スープ

ええじゃん栄村

「ええじゃん栄村」は、栄村で取れる旬の食材を使ったメニュー開発を通しての栄村支援を目的に活動しています。今年は栄村の名産であるトマトで作ったジュースを使用したトマトスープを販売します!ぜひお越しください!



★野菜まるごと『豚汁』

◎いただきます!!

「◎いただきます!!」では、地域の食品ロスを削減することを目標に活動しています。そして、今年度も毎年恒例の野菜を皮までまるごと使用した豚汁を販売します!皮まで使用することで食品ロス削減につながり、おいしく栄養満点な豚汁です!ぜひご賞味ください!!



売切れ次第終了となります
場所詳細は梓乃森祭
パンフレットに掲載の
模擬店マップをご覧ください



お待ちしております!



10月14日(土)~15日(日)

ゆめひろば

場所：5号館ロビー 14日(土)・15日(日)
10:00~16:00

学生と地域の方々でつくる交流ひろばです。
おやすみ処や展示、販売コーナーもあります。ぜひ遊
びにきて下さい!

<おやすみ処>

新村地区マーブルの会

新村の婦人グループ『マーブルの会』と『ゆめ』で運営します。お茶は無料サービス、毎年人気のちらし寿司とおやきの販売(売切れ御免)もあります。



<展示コーナー>

★みんなで減らそう食品ロス
~食べものにもったいないを もう一度~

松本市環境政策課

まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食べ物について、現状やわたしたちにできることなどを展示します。



★もったいないから始まった不用食器リサイクル活動

松本市消費者の会 波田地区

ご家庭で不用になった食器をリサイクルする活動についてのパネル展示と同時に不用食器の無料配布も行います。



<販売コーナー>

★クッキー・農作物の販売

15日(日)のみ 10:00~12:00



人気のクッキーをはじめ、心のコもった手作り品の販売コーナー。

第2コムハウス

障がいのある方も人権が尊重されかけがえのない人生の主人公として、いきいきと暮らしていける社会の実現を目指すアルプス福祉会が運営している施設です。資源物回収や生ゴミを肥料化する「ぼかし」の製造などの事業活動をされています。松本大学と同じ地区にあることから、大学祭をはじめとした行事で交流しています。



★手作りパン・クッキーや黒にんにく、調味味噌の販売



14日(土)・15日(日) 10:00~15:00

手作りの風味豊かな菓子パン・惣菜パンやクッキー、今年収穫した地域のにんにくを使った話題の黒にんにく、信州味噌と黒にんにくを使った調味味噌を販売いたします。ぜひお立ち寄りくださいませ。



就労継続支援 B 型事業所 「森のこびと」

メンバーの皆さんの障がいの重さに関わらず、作業所に通うことで地域社会の一員として豊かな生活を築くことを目的としています。パンの販売等の日課は働く意欲や生きる喜びを育てることを大切に、一人一人の個性に応じた内容に設定され、本人の自主性、主体性が尊重されている施設です。

毎週火曜日には学内でのパンの販売をしていただいております。メンバーの皆さんが素敵な笑顔で学生たちに接して下さっています。

地域連携事業

新村地区オープン大会に参加して

7月2日、芝沢体育館で行われた「ふらばーるバレー」の大会に参加しました。試合が始まると声を出して、ボールをとりについて、夢中でやりました。疲れしました。ですが、思い切り体を動かすとすっきりしていいですね。この「ふらばーるバレー」ですが、当日よりも前に一度練習をしていました。ボールの形が歪なため、考えた方向にレシーブをするのが難しかったです。また、ルールが普通のバレーボールとは少し異なるので慣れるのに少し時間がかかりました。当日はその練習よりもずっといい結果だったと思います。負けてしまったのは少し悔しいですが、とても楽しかったのでは是非またやりたいです。



松商短期大学部 経営情報学科 2年 清水 葵

今年の松本かえるまつりも無事に大盛況で終わることができました！

6月17・18日にカエルがシンボルになっている縄手通りで、松本かえるまつりを行いました。通りではカエルにちなんだ作品を販売したりカエルたちが歩き回ったりと、とても楽しく大盛況な2日間になりました。



これも地域の方や信州大学生、松本大学生で一つになりこつこつと準備を積み重ねてきたからです。2月に地域の方との打ち合わせが始まり、予算やコンセプトが決まります。そして、4月からは私たち大学生がMC、子ども遊び、受付、装飾、総括と分かれ、週2回縄手通りにある公民館で準備をします。その間、地域の方と進行状況を確認・共有しながら本番に備えます。パンやたい焼きを差し入れとして提供してもらったこともありました。そして、地域の方と大学生が丸となって迎える本番2日間はとても楽しく、充実したものとなりました。

今年は信州大学生が総括役でした。来年は松本大学が総括の番なので、一層楽しい松本かえるまつりを目指します。

総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 牛越 洋平

芝沢小学校 読み聞かせに参加して

今回初めて読み聞かせをする側を体験しました。思い返してみると小さい頃は誰かに読み聞かせをしてもらっただけでした。その頃に読んで貰った本は今でもなんとなく覚えているので、ずっと子どもたちの記憶の片隅に残っていたらいいなと思います。子どもたちが集中して聞いてくれて、とても嬉しかったです。今回は時間がなくて本を大雑把に選んだので次回はじっくり本を選びたいです。担当の先生は、今の子どもたちは昔話を知らないで昔話を選んだり、小説の導入になるような絵本を選んだりするのが良いと話していました。読み聞かせをする側が注意してやらなければならないことが分かりました。本の持ち方や声の大きさや本の選び方などです。次回は今回の反省を活かしてより良い読み聞かせができればいいなと思っています。



総合経営学部 観光ホスピタリティ学科 2年 山岸 明日香

地元からのおたより

新の里ウォークラリー2017

- 日 時：10月22日(日) 9:00 新村公民館集合(予定)
- 会 場：新村地区内(スタート場所：新村公民館)
- 内 容：チェックポイントを設け、チーム毎にウォークラリーを行います。
- 参加費：無料
- 申込み：10月13日(金)まで(個人でもグループでも申込可能です)
- その他：歩いた後は、お昼ご飯のサービスあり。
松本大学生の皆さま、是非ご参加ください。



新村文化祭・福祉ひろば祭り

- 日 時：11月4日(土) 10:30～16:00
5日(日) 9:00～15:00
- 会 場：新村公民館・福祉ひろば
新村多目的研修センター
- 催 し：4日(土)・・・作品展示、スタンプラリー など
5日(日)・・・作品展示、模擬店、ステージ発表 など



模擬店の様子



ステージ発表(芝沢小学校)

お問い合わせは 松本市 新村公民館まで
電話:0263-48-0375 FAX:0263-40-1625

お問い合わせ、ご意見等は下記へご連絡ください。



松本大学 地域づくり考房『ゆめ』

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

松本大学 7号館 2F

T E L : 0263-48-7213 (直通)

F A X : 0263-48-7216 (直通)

E-mail : community@matsu.ac.jp

U R L : <http://yume.matsumoto-u.ac.jp/>

※開館日時：月～金 9:00～18:00